

# Point

JR東海 大阪修繕車両所分会分会情報  
No. 43 2010. 04. 17.  
発行責任者 坂東 貞男  
編集責任者 教 宣 部

## 問題発言！？

『中国の高速鉄道業界は外国の技術を「盗んで」おり、安全性を損なっている』

『中国と日本の違いは、日本では乗客が1人死んだり負傷したりすれば、コストは途方もなく高く付き、深刻な状況になるのに対し、中国は毎年1万人の乗客が死ぬ可能性があるのに、誰も文句を言わない(お国柄である)点だ』

上記は、JR東海のある幹部が英紙フィナンシャル・タイムズ  
(FT)東京特派員とのインタビューでの発言です。  
この発言を皆さんはどう思われるでしょうか？

また、誰の発言かわかるでしょうか？

この中国高速鉄道の安全性非難発言に対して、中国の専門家は「時速350キロはあくまで最高速度であり、実際はほとんどがその7~8割の速度で運転されている。高速鉄道の安全性はインフラやレールなどの設計が問題になるのであって、スピードで安全性は判断できない。我が国は時速350キロ以上の高速鉄道技術の開発能力を持っており、安全性は保障されている」「日本の新幹線軌道のカーブ半径が4500メートルであるのに対し、中国では最低7500メートル、ほとんどが9000メートルとなっており、日本より速度が上がったとしても、安全性の低下にはつながらない」「中国の高速鉄道技術は世界トップレベルにあり、中国は海外進出戦略を進めている」と述べた。その上で「(世界には)島国の日本の技術と異なる技術を採用したい国が少なくなく、日本企業は感情的になっている」等々の反発を示しているそうです。

今年度の運営方針で『全社員が日頃からJR東海社員としての自覚を持ち、行動するように徹底する』とありましたが、これではとても自覚があるとは思えないのではないのでしょうか！？

また、新幹線というブランドイメージに傷つける発言ではないのでしょうか！？

(JR東海の葛西敬之会長が英紙とのインタビューでの発言でした)